

全応募作品を Web で公開！ よりオープンな“市民による市民のための映像祭”
「東京ビデオフェスティバル 2016」が作品募集を開始

- プロ・アマ不問、ジャンル／テーマ自由、20分以内のオリジナル作品を募集(締切：11月30日)
- 毎月、注目の応募作品をクローズアップ！ 公式HPで紹介する「月間セレクション」を新設
- グランプリの「ビデオ大賞」は、公開審査にて決定（2016年2月予定）
- 審査委員は映画作家・大林宣彦氏、アニメーション映画監督の高畑勲氏ら

特定非営利活動（NPO）法人市民がつくるTVF（代表理事：小林はくどう）は、このたび、“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル 2016」（TVF2016）の作品募集を開始しました。（締切：11月30日（月）※1）

※1：「東京ビデオフェスティバル」では、今年度から、通年で作品を募集します。2015年12月以降に応募された作品は、次回の「東京ビデオフェスティバル 2017」（TVF2017）への参加とさせていただきます。

＜「東京ビデオフェスティバル 2016」（TVF2016）の特長＞

1. プロ・アマ不問、作品ジャンル・テーマも自由、“誰もが参加できる映像祭”

作品は、年齢・性別、プロ・アマ、国内外を問わず、幅広く募集します。20分以内のオリジナル映像作品であれば、ジャンル、テーマ、題材は自由。“誰もが参加できる映像祭”です。

2. よりオープンな映像祭を目指し、今回より全応募作品※2をWeb公開※3！

～さらに注目の応募作品をクローズアップして紹介する「月間セレクション」※4新設～

より開かれたオープンな映像祭を目指し、今回より全応募作品※2を順次、Web公開※3。また今回、新たに「月間セレクション」※4を設置し、注目の応募作品をクローズアップして、こちらにも順次、公式ホームページで紹介していきます。

※2：TVF事務局の判定（公序良俗に反しないか等）によっては、応募者に説明・了解のうえで、公開できない場合もあります。

※3：YouTubeにて都度、アップロードしていく予定です。Web公開中の応募作品は、公式ホームページより閲覧できるようにする予定です。

※4：「月間セレクション」は、2015年7月以降、応募作品の中から順次、公式ホームページで公表していく予定です。

3. 入賞作品として「年間ノミネート賞」と「TVF2016アワード」の2つの賞※5を新設

入賞作品として「年間ノミネート賞」と「TVF2016アワード」の2つの賞※4を新設。「年間ノミネート賞」は、全応募作品から選出・発表※6。「TVF2016アワード」は、「年間ノミネート賞」の中から選出・発表※6します。

※5：両賞の選出数は未定です。

※6：両賞の発表予定時期は以下の通りです。

・「年間ノミネート賞」…2015年12月、公式ホームページにて（予定）

・「TVF2016アワード」…2016年2月、後述の「TVF2016アワードフォーラム」（仮称）の会場にて（予定）。

4. グランプリ「ビデオ大賞」は、審査委員による公開審査にて決定(2016年2月予定)

今回を象徴する作品に贈られるグランプリ「ビデオ大賞」(1作品。「TVF2016 アワード」から選出。)は、2016年2月に開催予定の発表・表彰式「TVF2016 アワードフォーラム」(仮称)の当日、入賞者やビデオファンが集う会場にて、審査委員による公開審査で決定し、発表・上映します。

5. 特別賞として「筑紫哲也賞」「サポーター賞」を設置

「TVF2016 アワード」受賞作品の中から、特別賞として、ジャーナリスティックな視点に特に優れた作品に贈られる「筑紫哲也賞」、および TVF サポーター(賛助会員)の審査投票によって選出される「サポーター賞」を設置。「TVF2016 アワードフォーラム」(仮称)の当日、発表します。

6. 希望者には応募作品の個別講評も実施! 映像表現力などのアップをサポート(有料^{※7})

希望者を対象に応募作品の個別講評(有料^{※6})も受け付け、映像制作力や映像表現力のアップをサポートします。応募作品ごとに評価・コメントを行う“あなただけの作品講評”を受けられます。

※7: 講評料は、1作品につき3,000円(税込)。なお、8月末までにお申し込みの場合は、同2,000円(税込)。

なお NPO サポーター会員は、1作品のみ無料。

詳細は、公式ホームページ(NPO ホームページ)をご参照ください。

<「東京ビデオフェスティバル」公式ホームページ(NPO ホームページ) URL>

<http://tvf2010.org/>

<「東京ビデオフェスティバル」審査委員(50音順・敬称略)>

大林 宣彦(映画作家)

小林 はくどう(ビデオ作家・成安造形大学名誉教授)

佐藤 博昭(ビデオ作家・日本工学院専門学校講師)

高畑 勲(アニメーション映画監督)

村山匡一郎(映画評論家)

(アドバイザー)

椎名 誠(作家)

羽仁 進(映画監督)

*作品審査について

「年間ノミネート賞」、「TVF2016 アワード」の審査・選考は、当 NPO の代表理事 小林はくどう、および同理事 佐藤博昭(ともに審査委員)が行います。

<「東京ビデオフェスティバル 2016」スケジュール>

■作品募集締切: 11月30日(月)

■「年間ノミネート賞」発表: 2015年12月(予定)。公式ホームページ(<http://tvf2010.org/>)にて。

■「TVF2016 アワードフォーラム」(仮称): 発表・表彰式。2016年2月開催(予定)。

■「TVF2016 アワード」発表: 「TVF2016 アワードフォーラム」(仮称)にて(予定)。

■「ビデオ大賞」決定・発表: 「TVF2016 アワードフォーラム」(仮称)で行う公開審査にて(予定)。

■「特別賞」発表: 「TVF2016 アワードフォーラム」(仮称)にて(予定)。

<NPO 法人 市民がつくる TVF について>

NPO 法人 市民がつくる TVF は、31 年間の歴史を持つ国際的な映像祭「東京ビデオフェスティバル」(TVF/日本ビクター主催・2009 年 3 月閉幕)の精神を継承し、市民有志が集まって結成した団体です(設立:2009 年 11 月)。ビデオ作品の制作や発表機会を通じて、映像によるコミュニケーションの活性化を図る活動を行っています。

<東京ビデオフェスティバルとは>

「東京ビデオフェスティバル」は、ビデオメッセージの伝達と表現力の向上を目的に 1978 年以来通算 38 回継続開催となる映像祭です。当 NPO の主催となって今年で 7 回目を迎えます。

————— <本件に関する報道関係窓口> —————

特定非営利活動法人 市民がつくる TVF

担当: 事務局長 木下 秀明 【連絡先】 TEL:090-9950-2827/E-mail:tvf2015@gmail.com

〒143-0015 東京都大田区大森西 2-16-2 こらぼ大森 2F TEL:03-6404-6613/FAX:03-6404-6614

<「東京ビデオフェスティバル 2016」作品応募概要>

- 作品募集締切 : 2015年11月30日(月) *当日消印有効
- 応募作品 : テーマ、題材は自由です。20分以内のビデオ作品(作者本人に著作権が帰属していれば既公開/未公開は問いません)。Blu-ray Disc、DVD、SDカードで応募できます。
*海外作品は日本語字幕または英語字幕を入れたものに限りです。
- 応募資格 : プロ・アマ、年齢、性別、国籍は問いません。個人でも、グループでもご応募いただけます。
- 選考基準 : ○ビデオ表現の本質を前進させた優れた作品
○パーソナルな世界を描いている優れた作品
○創造性や映像表現を迫及した芸術性の高い作品
○日常生活や地域コミュニティ、ビジネスなどに示唆を与える意義ある作品
○教育の現場でビデオを活用し、子ども達の育成に大きく寄与した作品
○その他、ビデオの新しい魅力や可能性を拓ける優れた作品
- 審査委員 (50音順/敬称略) : 大林宣彦(映画作家)、小林はくどう(ビデオ作家、成安造形大学名誉教授)、
佐藤博昭(ビデオ作家、日本工学院専門学校講師)、
高畑 勲(アニメーション映画監督)、村山匡一郎(映画評論家)
(アドバイザー) 椎名 誠(作家)、羽仁 進(映画監督)
- 賞 : 「ビデオ大賞」 (1本)
「TVF2016 アワード」 (選出数未定)
「年間ノミネート賞」 (選出数未定)
「筑紫哲也賞」 (1本)
「サポーター賞」 (1本)
*各賞の選出について
・「ビデオ大賞」 : 「TVF2016 アワード」の中から今回を象徴する作品として選出されます。
・「TVF2016 アワード」 : 「年間ノミネート賞」(下記)の中から選出されます。
・「年間ノミネート賞」 : 全応募作品の中から選出されます。
・「筑紫哲也賞」 : 特別賞。「TVF2016 アワード」受賞作品の中から、ジャーナリスティックな視点に特に優れた作品を選出します。
・「サポーター賞」 : 特別賞。「年間ノミネート賞」作品の中から NPO 支援サポーターの投票によって決定します。
- 作品応募料 : 無料
- 発表・表彰式「TVF2016 アワードフォーラム」(仮称) : 2016年2月 開催予定
- 作品送付先 : NPO 法人 市民がつくる TVF 作品応募係
〒143-0015 東京都大田区大森西 2-16-2 こらぼ大森 2F
*当日消印有効(郵送の場合)。
*宅配便も可。
*なお応募作品は返却いたしません。
- 主催 : NPO 法人市民がつくる TVF
- 協力 : 日本工学院専門学校、株式会社 玄光社、株式会社 伸樹社、サイバーリンク株式会社、星の降る里芦別映画学校
- 公式ホームページ URL <http://tvf2010.org/>